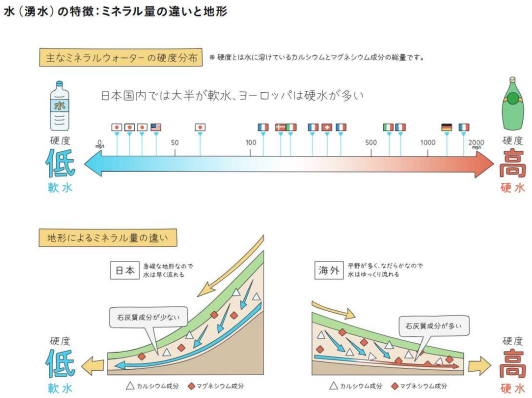
別添

【阿蘇ジオパーク推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー	阿蘇ジオパークガイドツアー 【令和５年度実績】R５年度４月～R５年度３月毎月実施　総参加者 688 名 【令和６年度予定】R６年度４月～R６年度３月実施 　阿蘇の美しい景観や動植物、地元で継承される文化、また豊富な湧水や温泉、酪農や農耕、これらの地域資源からうまれるおいしい『食』、こうした雄大な大地の成り立ち、そこで繰り広げられてきた人間生活の営みと阿蘇火山とのつながりを楽しくわかりやすくお伝えします。お客様のニーズに合わせ、連絡をとりながら構成していくツアーです。 阿蘇ジオパークガイド協会 事務局 Tel：0967-34-2089 e-mail：info@aso-geopark.jp HP：阿蘇くじゅう国立公園 阿蘇ジオパークガイド協会(http://aso-geopark.jp)
エコツーリズム推進法の基本理念への活動状況	〈自然環境の保全〉 阿蘇市波野のスズラン自生地管理組合の紹介を受け、植生調査の団体と情報交換を引き続き行った結果、野焼きだけでは生態系の保全が完全には保たれず、野焼き＋春と秋の採草が必要であることが明らかとなった。

	〈観光振興〉 2022 年４月に開催された水サミットに出展した経緯から、国土交通省の流域治水課とのコラボレーションにより、水についても新たなガイド資料をつくることができた。また、阿蘇くじゅう国立公園管理事務所と連携し、豊富な湧水についてのイラスト集も完成させた。  〈地域振興〉 草原保全団体（公財）阿蘇グリーンストックや阿蘇地域世界農業遺産推進協議会などと連携し Aso 草原フェスティバル実行委員 2023 に参加し、生物多様性の啓発活動も行った。 〈環境教育の場としての活用〉 国立阿蘇青少年交流の家との正式なパートナーシップ協定のもと新たな教育プログラムの開発を行っており、2023 年度は子供たちの自由な発想をもとにしたジュニアガイド育成を行った。本プログラムには環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所のレンジャーにも参加いただき、保全や生物多様性について講義や現地指導を行っている。
特記事項	現在、ジオサイトのみなおしをおこなっており、地域資源の再リスト化を行っている。